

令和3年度

福井市東藤島小学校 スクールプラン

- 福井市学校教育目標 -
郷土福井に誇りを持ち、たくましく
生きる子どもの育成

- 福井市学校教育方針 -
地域に根ざす「学びの一貫性」

- 学校教育目標 -
自らきり拓く子どもの育成


- 教師の願い -

- ・確かな学力の定着
- ・互いに伝え合い学び合う
- ・自分で考え行動する
- ・日常の当たり前がしっかりできる

- 大東中学校区教育 -
主体的に学び、生き生きと活動する子の育成

- めざす児童像 -

ひとを思いやる子
がんばり通す子
しっかり学ぶ子
ふるさとを愛する子
じょうぶな子



- 保護者・地域の願い -

- ・明るいあいさつをする
- ・自分の考えをはっきり言える
- ・東藤島を愛する
- ・夢や希望を持つ

- 研究主題 - 主体的に考え、表現する子の育成
-思考ツールを用いた主体的・対話的に学ぶ授業を通して-

重点目標

〈確かな学力〉

- ◎授業力・指導力の向上
- ◎魅力ある授業づくり
- ◎基礎学力と学習習慣の育成

〈豊かな心〉

- ◎温かい学級・集団づくり
- ◎道徳・人権教育の推進
- ◎自立に向かう教育の推進

〈健康と安全〉

- ◎運動の習慣化と健康教育の充実
- ◎安全・防災教育の充実
- ◎規則正しい生活習慣の確立

〈家庭・地域との連携〉

- ◎地域学習の充実
- ◎情報発信と学校公開
- ◎園小・小小・小中との連携推進

具体的な取り組み

- ◎楽しいわくわくする授業に向けて授業改善、教えるから学び合いへの転換、一人一授業研修、短時間集中型研修、授業の足跡の共有
- ◎タブレット(ICT)の有効活用、思考ツールの活用、対話する場、思考する場、判断する場、表現する場の工夫
- ◎書く活動の重視、朝学習の工夫、家庭学習の習慣化、読書環境の整備

- ◎個人面談やアンケート、カウンセリング、情報交換による児童理解、チームによる諸問題への未然防止や早期発見、早期対応、心のお天気カードの活用
- ◎道徳の授業改善、規範意識の醸成、エンカウンター活用
- ◎自己決定や自治的活動の重視、「手をかけすぎない、任せて待つ」指導や支援、学習規律や生活規律の重視、挨拶や清掃、言葉遣いの実践的態度の形成

- ◎楽しい・わくわくする体育の授業実践、コロナ禍の業間運動や学校行事、外遊びの奨励、養護教諭と協働の保健学習
- ◎感染予防対策、避難訓練や交通安全教室、学校保健委員会、BLS教育等の計画と実施
- ◎外部機関と連携した情報モラル教育の実施、大東中校区スマートルールの定着、「早寝早起き朝ご飯」の呼びかけ、お手伝いのススメ

- ◎コロナ禍の地域行事・まちづくり事業(ピオトープ生き物事業)への参加、地域の方々とのふれあいの実施、地域人材やボランティア、企業、大学等の活用
- ◎各種たよりやHPによる発信、教育相談でのSCやSSWとの協力、コロナ禍の授業や行事公開の工夫
- ◎コロナ禍の中学校区教育、こども園との適度な交流

授業がよくわかる(90%)
基礎基本を身につけている(保護者90%)

みんなで何かをするのは楽しい(95%)
自分のことは自分でできる習慣づけができている(保護者80%)

進んで運動に親しんでいる(90%)
ゲームやスマホ等のスマートルールを守っている(保護者70%)

地域の人にふれあっている(75%)
子供のことで気軽に相談できる(保護者90%)

【教職員の業務改善への取り組み】

前例踏襲・慣例の見直し、学校行事や校務の見直し、重要度・緊急度での整理、チームによる課題解決